

事業所における自己評価表(公表)

事業所名 匝瑳市マザーズホーム

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制設備	①	利用定員が指導訓練室等スペースの関係で適切であるか	4		4	<ul style="list-style-type: none"> 定員として考えると教室だけでは狭い。体育館を利用。 教室と体育館を併用し、活動内容によっては場所の工夫をしている。 	
	②	職員の配置数は適切であるか	2	2	4	<ul style="list-style-type: none"> 少ないと感じる。現在募集中。 途中で退職者があり、手薄と感じる。募集中である。 	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	5		<ul style="list-style-type: none"> バリアフリーになっている場所もある。 車椅子、バギー等で体育館へ行く事は難しい。手洗い場も、車椅子、バギー向きではない。 スロープの増設により、利便性は増したが廊下等は土間であり段差が生じている。 	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8				
	⑤	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	1		<ul style="list-style-type: none"> 毎年出る、避難訓練の周知に対してどうすれば良いか…。 	<ul style="list-style-type: none"> 来年度も手紙を配布した上で、施設内に内容についての掲示を行い周知を図る。
	⑥	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	1		<ul style="list-style-type: none"> 市のHPで開示している。 	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			8		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6		1	<ul style="list-style-type: none"> 今年度は新型コロナウイルスの影響で参加が難しかった。 コロナの為、出来なかった。 	<ul style="list-style-type: none"> 来年度は是非参加したい。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8				
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	2		<ul style="list-style-type: none"> 病院や心理士の先生による発達検査の結果を活用している。 アセスメントツールと言うか、指導医である小児科医と話し合っている。 	
	⑪	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8				
	⑫	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8				
	⑬	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8			<ul style="list-style-type: none"> 月1度のスタッフミーティングを含め、話し合いの場を設けている。 	
	⑭	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	1		<ul style="list-style-type: none"> 6週間おきのアイテム変更等は妥当だが、保護者にその理解が得られているかは不明。 	<ul style="list-style-type: none"> アイテム変更やプログラムの理念について、引き続き保護者に説明を行う。
	⑮	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	8			<ul style="list-style-type: none"> 個別活動は表立って行っている訳ではないが、課題を行うようになって苦手分野が見えやすくなった。 	
	⑯	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8				

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	⑰	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8			・毎日、支援終了後には振り返り時間を設け、スタッフ間で情報共有している。	
	⑱	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8				
	⑲	定期的にもモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8				
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8				
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	8				
	㉒	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援の為に、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	7	1			
	㉓	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	6	2			
	㉔	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8				
	㉕	小学校や特別支援学校(小学部)との間で、移行へ向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	1		・市教委や支援学校との連携は取れているが、小学校との情報共有や相互理解は難しいと感じる時がある。	・今後、より良い支援を継続して提供する為に、小学校とも連携を図れるようになって行きたい。
	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	2	1	・コスモスの花とは月に一度、情報共有を行っている。	・コスモスの花だけでなく、色々な事業所と連携し、支援の輪を広げて行きたい。
	㉗	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	1	6	・殆どの利用児が保育所等と併用利用の為、教えて設定をする必要を感じない。	
	㉘	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	6		2		
	㉙	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			・保護者の方との連絡ノートや会話をする事で、共通理解を持つ機会を大切にしている。	
	㉚	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	3	4	1		
保護者への説明責任等	㉛	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8				
	㉜	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8				

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	③③	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	2		<ul style="list-style-type: none"> 日々の会話から、必要な場合は別時間にて面談をするなど行っている。 必要に応じて小児科医、公認心理師も対応している。 	
	③④	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	1	1	<ul style="list-style-type: none"> 毎日保護者同士が話し合える時間を設け、より保護者同士の繋がりが生まれるよう支援して行きたい。 CHAWAの実施及び、パパママクラスの実施。 これから充実を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> より良い連携・支援の為に、今後も継続して保護者会等の実施をして行く。
	③⑤	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8				
	③⑥	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8				
	③⑦	個人情報の取扱いに十分注意しているか	8				
	③⑧	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮をしているか	8				
	③⑨	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業所運営を図っているか	2	1	5	<ul style="list-style-type: none"> 見学、体験については随時対応しているが、招待はしていない。 	
非常時等の対応	④⑩	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	8				
	④⑪	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8				
	④⑫	事前に服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	7	1			
	④⑬	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	3	2	<ul style="list-style-type: none"> 母子通所の為、指示書が無くても対応が可能である。 食事の提供はありません。アレルギーに関しては、保護者より話を伺い気をつけている。 	
	④⑭	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8				
	④⑮	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	2			
	④⑯	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5	1	2		<ul style="list-style-type: none"> 児童本人または他の児童の生命または身体が危険にさらされる可能性が著しく高いと判断した場合、一時的に動きを制止したり、抱える等の対応をする事があるので、可能性があることを保護者へ伝達し、理解を求める。